

MAGNA

ミルククーラーAMC137

取扱説明書



このたびは、当製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
特に“安全上のご注意”はご使用前に必ずお読みください。



お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

株式会社 マグナ




1. 安全上のご注意
2. 製品仕様
3. 設置、接続について
 - 設置
 - 電源コードの接続
 - ミルクチューブ穴位置
4. 操作方法
 - 立ち上げ時
 - 営業終了時
 - 温度設定
5. お手入れ、メンテナンス
 - クリーニング
 - トラブルシューティング













1. 安全上のご注意







- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。








 警告	誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う危険が予想される場合及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号の意味

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。
	このような絵表示は、気をつけていただく「注意喚起」内容です。

 警告	
	屋外据え付け禁止 屋外で使用しないでください。漏電、感電の原因になります。
	床が丈夫で水平なところに確実に据え付ける 製品質量に十分耐えられる丈夫で水平な床やテーブルに据え付けてください。不完全な据え付けは転倒や落下によるけがの恐れがあります。
	アース工事を行う アース工事を行ってください。アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は感電の原因になります。
	水のかかる場所や湿気の多い場所には据え付けない 漏電により感電や火災の原因となります。
	分解禁止 修理技術者、専門業者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。異常動作をしてケガをしたり、感電、火災の原因になります。
	製品の上に乗らない 転倒・落下によりケガや破損の原因になります。
	可燃性スプレーを近くで扱わない シンナーなどの可燃物や可燃性スプレーなどを製品の近くで使用しないでください。電気接点のスパークで爆発や火災の恐れがあります。
	製品に水をかけない 製品に直接水をかけたりしないでください。ショート・感電の原因になります。
	異常時には電源プラグを抜く 異常時には電源プラグを抜くか、元電源を切って運転を停止してください。異常のまま運転を続けると感電・火災の原因になります。
	専用コンセントの使用 電源は専用コンセントを使用してください。電源コードを途中で接続したり延長コードの使用やタコ足配線をすると、感電や発熱・火災の原因になります。
	電源コードを傷つけない 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。

	濡れた手で電源プラグに触らない 濡れた手で電源プラグ等の電気部品には触れないでください。また、スイッチの操作をしないでください。感電の原因になります。
	電源プラグを持って抜く 電源プラグを抜くときは、先端のプラグを持って行ってください。コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線して感電や発熱・火災の原因になります。
	漏電遮断器をつける 漏電遮断器が取り付けられていないと感電の原因になります。
	漏電遮断器が作動したとき 漏電遮断器が作動したときは、販売店または専門技術者にご相談ください。無理な電源復帰を行うと感電・火災の原因になります。
	移動 移動する時は、転倒に十分注意してください。転倒によるけがの原因になります。 また、排水を完全に行ってください。水漏れなどによる漏電・感電の原因になります。
	廃棄 廃棄は販売店または専門技術者に依頼してください。放置による環境汚染や幼児が閉じ込められるなど事故発生の原因になります。

 注意	
	揮発性、引火性のあるものは入れない 揮発性、引火性のあるものは庫内に入れしないでください。爆発、火災の原因になります。
	ビン類は入れない ビン類は入れないでください。中身が凍ると割れてけがの原因になることがあります。
	電源プラグは定期的に点検する 電源プラグは1年に1度定期的に点検し、ほこりを拭き取り、確実に差し込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
	圧縮機などには触れない 露出している配管、配線や圧縮機などには触れないでください。 やけどや感電の原因になります。
	長期間使わないとき 長期間ご使用にならないときは、必ず排水し電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因となります。
	保管 雨水のかからない場所に保管してください。再使用のときに漏電、感電の原因になります。 また、幼児が遊ぶ場所を避けてください。幼児が閉じ込められるなど事故発生の原因になります。

2. 製品仕様

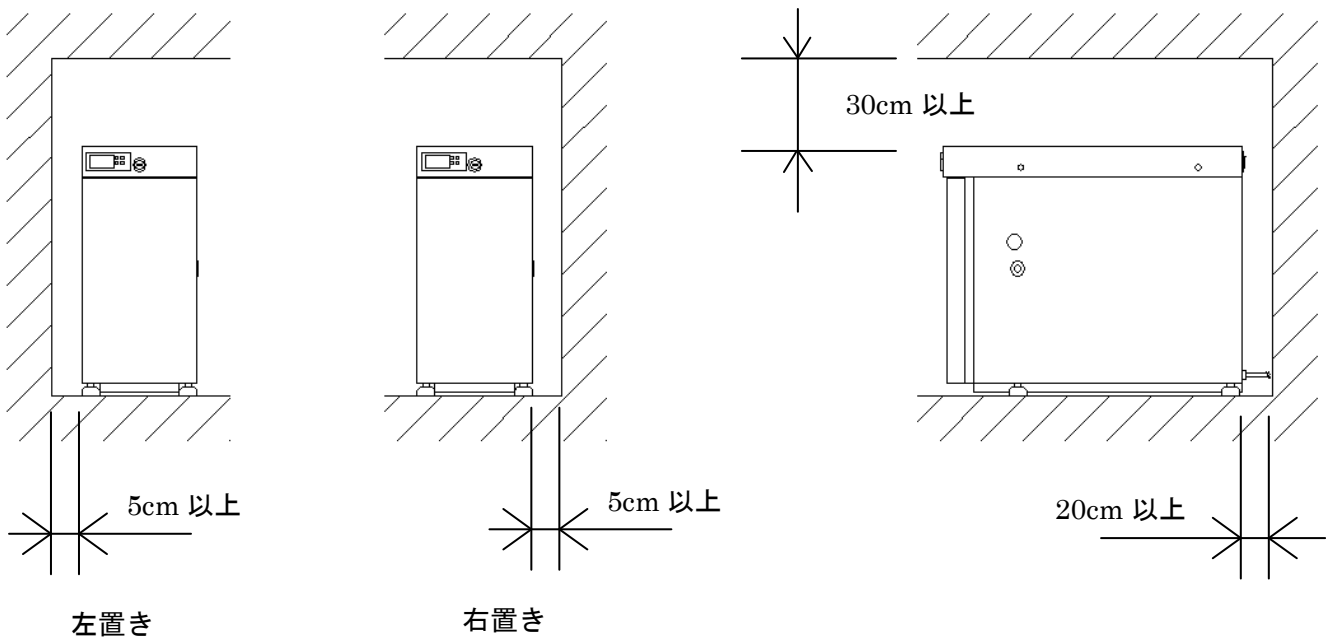
仕様

寸法	幅 195mm 奥行 505mm 高さ 420mm
質量	18 kg
電源	100V 50/60Hz
消費電力	100W
冷媒	R134a
外装材質	ステンレス

3. 設置・接続について

設置

- ・ 直射日光の下や、調理機器など熱を発するものの近くに設置するのは避けてください。
- ・ 設置場所が水平に保たれていることを確認してください。
- ・ 背面の通気口にものを置かないでください。
- ・ 製品の周囲に必要な最小設置寸法は図の通りです。



電源コードの接続

- ・ 本製品は交流100V15Aコンセントを単独で使用してください。
- ・ マシンを接続するコンセントは、必ず漏電遮断器の付いたものをご使用ください。

警告： アースは必ずとるようにして下さい。
電源コードは束ねないでください。
定期的にプラグについたほこりを乾いた布でふき取ってください。



ミルクチューブ穴位置

お使いになるコーヒーマシンにミルクチューブの位置を合わせることが出来ます。

- ・ 白い部品を緩めて外します。
- ・ 取り付けたい位置の目隠しをマイナスドライバーなどで内外とも外します。
- ・ 外してある白い部品を取り付けたい位置に取り付けます。

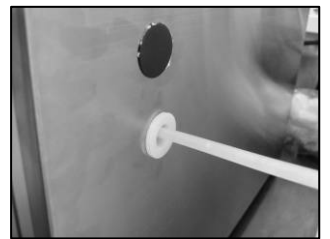
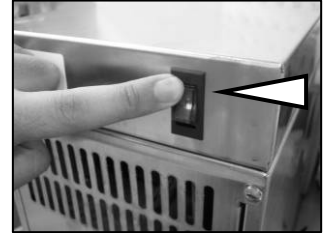


4. 操作方法

立ち上げ時

この冷蔵庫は、出荷時 3℃に設定されています。

- ・ 電源コードを挿してください。
- ・ 背面の電源スイッチをオンにしてください。
- ・ 約 15 分程度待ってください。
- ・ 表示温度が 10℃以下にあることを確認してください。
- ・ ミルクチューブを通し穴から挿し、先端がミルク容器の底に来るようにセットしてください。

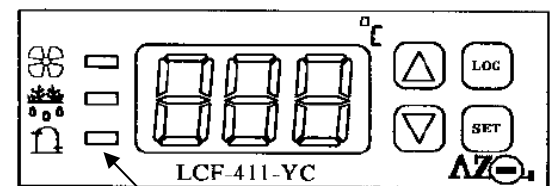


営業終了時

- ・ 背面の電源スイッチをオフにしてください。
- ・ ミルクチューブをミルク容器から抜き取ります。
- ・ 残ったミルクは捨ててください。
- ・ 庫内を清掃してください。

温度設定

- ・ 「SET」 ボタンを押すと「888」が点滅表示されます。
- ・ その後「5」と表示され「SET」 ボタンを押します。
- ・ 「▽」「△」 ボタンを押し、設定値を変更します。
- ・ 「SET」 ボタンを押して反映されます。



緑色ランプ

※ 30 秒以上何も操作を行わないと自動的に設定変更モードから解除されます。

- ※ 緑色ランプ：点滅 電源投入直後
点灯 冷蔵が作動中
消灯 庫内温度が安定

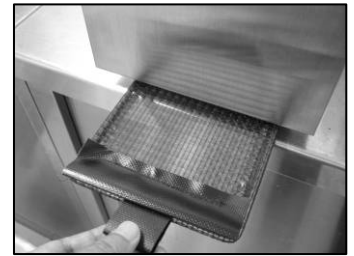
※ デジタル温度計の表示温度は液体の温度ではなく庫内の温度を表示しています。

5. お手入れ、メンテナンス

クリーニング

クリーニングを行なう前に、必ず冷蔵庫の電源プラグを抜いてください。
庫内が氷結している場合は、溶けるまで待ってから清掃を行ってください。

- ・ ぬるめのお湯に少量の中性洗剤を混ぜ、内壁、外壁を拭きます。庫内を傷つける恐れがありますので、研磨剤や酸性洗剤、スチームクリーナーは絶対に使用しないでください。
- ・ 電気部品や通気口に水が入り込まないように注意してください。
- ・ 全ての箇所を、乾いた布で拭き取って下さい。
- ・ 週に一度は、下面に挿入されているフィルターに付着したほこりを取り除いて下さい。



※注意 きり、ナイフなどで霜取りをしないでください。
ドライヤーなどの熱器具で霜取りをしないでください。

トラブルシューティング

現象	原因	解決方法
電源スイッチをいれてもディスプレイの冷蔵ランプが点かない	コンセントが挿入されていない	コンセントを正しく接続してください
	電源コード不良	コールセンターへ連絡してください
冷えが悪い	フィルターの汚れ	背面フィルターを清掃してください
	排気が十分に行われていない	排気を確保するためにミルククーラーの隣接する空間を空けてください
冷えない	温度センサー不良	コールセンターへ連絡してください
	冷媒ガス不足	
	温度コントローラー不良	
ディスプレイに「AL」または「AH」と表示している	温度異常	コールセンターへ連絡してください
ディスプレイに「E1H」または「E1L」と表示されている	温度センサー不良	コールセンターへ連絡してください
	庫内温度の上限または下限設定を超えた	
その他		コールセンターへ連絡してください

株式会社 マグナ

東京都港区芝浦 2-13-8